

■ 当院での小腸カプセル内視鏡粧の手順

※消化管狭窄などが検査前に疑われる場合は、パテンシーカプセル（30 時間後に溶け始める）を飲んでカプセル内視鏡が通過できるかを確認してもらいます。

① 検査前日（① 小腸カプセル内視鏡の手順）

- ① 検査用の低残渣食または消化の良いものを摂取して下さい。
- ② 夜 8 時までには食事をとって下さい。
- ③ 寝るまでは、お水やお茶、透明なスポーツ飲料水は飲んでも構いません。
- ④ 就寝前に下剤を飲んでもらいます。

② 検査当日

- ① 検査まで食事はしないでください。お水の摂取なら構いません。
- ② 予約時間に来院し記録装置を腹部に装着してもらいます。
- ③ 適量の水とカプセル内視鏡を飲み込んでもらいます。
- ④ 検査中は激しい運動や極端に腰を曲げるようなことはしないでください。
- ⑤ 強力な磁場である MRI や電磁波の強い変電所などには近づかないでください。
- ⑥ 日常の生活に戻られても問題ありません。
- ⑦ 検査開始 2 時間後からお水、4 時間後からは軽食の摂取が可能です。
- ⑧ 記録装置の LED の点滅が終わっていれば、通常の食事を食べても構いません。
- ⑨ 8 時間後に再院し記録装置を回収して検査終了です。
- ⑩ その後に検査装置を当院で回収しますので来院してください。
- ⑪ 肛門からカプセルを排泄したら、専用のキットで回収して当院まで持参してください。
(カプセルの再利用はしておりません。当院で破棄します。)